

令和6年2月28日

保護者様

令和5年度 学校評価保護者アンケート集計結果について

船橋特別支援学校  
校長 兼坂 尚貴

日頃より、本校教育活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。  
さて、12月に実施した保護者アンケートについて、集計結果やいただいたご意見をもとに、学校評議員の方にお伝えし、次年度に向けた改善策を検討いたしました。  
以下にアンケートの結果と今後に向けてのまとめをお知らせいたします。

### 1 実施内容・結果

「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」を肯定的評価として計算しています。

回収率：80.0% (-1.4)

| 項目   | 肯定    | 昨年度比 |
|--|-------|------|
| 1 学校は、学校だよりや学部だより、ホームページ等で教育内容についてわかりやすく伝えている。 | 98.5% | +0.4 |
| 2 子供は学校へ行くことを楽しみにしている。                         | 95.2% | -0.8 |
| 3 学校は子供の様子に合わせて個別の支援計画を立て、教育活動を行っている。          | 98.5% | +0.7 |
| 4 学校は、子供の健康や安全へ配慮し、事故防止に努めている。                 | 97.6% | +1.9 |
| 5 学校は、校舎内外の環境整備を行っている。                         | 97.9% | +1.6 |
| 6 学校は、悩みや相談に適切な対応ができています。                      | 96.7% | +2.0 |
| 7 教職員は、明るいあいさつや適切な対応ができています。                   | 99.1% | +0.6 |
| 8 学校は、子供の様子の変化に目を配り、いじめの早期発見に努めている。            | 98.2% | +2.5 |
| 9 学校は進路に必要な情報を提供し、進路に関する相談に応じている。              | 94.9% | +1.4 |
| 10 学校祭（いちよう祭）、校外学習、授業参観などの行事は充実している。           | 98.8% | +1.9 |
| 11 P T A活動や面談などを通して、保護者と教職員の連携、協力関係がよく図られている。  | 97.9% | +1.9 |
| 12 学校は、行事や日課の変更に関する連絡や説明を適切に行っている。             | 97.0% | +2.3 |

### 2 考察

全項目について肯定的回答の割合が90%を超え、概ね高評価をいただくことができました。また、たくさんの温かいお言葉もいただき、今後の教育活動の励みになりました。  
昨年度より評価を落とした項目や自由記述でいただいたご意見を踏まえ、検討課題となることについて次のように改善してまいります。

## (2) 子供は学校へ行くことを楽しみにしているか

児童生徒が充実した学校生活を過ごせるように、一人一人が存分に活動できるような学習内容や環境の設定、満足感や充実感を得られるような教育活動の工夫などに努めてまいります。また、チームで対応する本校の長所を生かし、児童生徒の特性に合わせて柔軟に対応できる体制作りを進めます。

## (3) 子供の様子に合わせた個別の支援計画を立てているか

一人一人の実態に合わせた指導を心がけていますが、個別の学習内容（課題）の確認時に話し合いや共通理解が十分図れなかったこともあったようです。直接お会いしてお話を伺う面談などの機会だけでなく、気になる点や不明点などがありましたらお電話や連絡帳などでいつでもお気軽にお尋ねください。また、年度が替わるタイミングでの引き継ぎに対するご意見もいただきました。学部や学年が変わる際には、担任間で引き継ぎを丁寧に行い、保護者のねがいや学校でのお子さんの成長や活動の様子を共有して、社会的自立に向けて必要と思われる対応や支援をその都度ご家庭と相談・検討してまいります。

## (4) 健康や安全への配慮

今年度、校内でけがや物損事故などはありましたが、初期対応や再発防止の手立てなどを迅速に行うよう心がけました。今後も事故を教訓とし、未然防止の観点から安全管理体制をより一層整えてまいります。地震や風水害などの自然災害時の対応については、年度初めの学部保護者会で確認させていただいております。また、今年度は厳しい暑さによる教育活動の制限や、流行性疾病の罹患者増加の影響による行事の延期や学部の休業措置などもいたしました。今後も状況を慎重に見極め、児童生徒が安心・安全な学校生活を送れるよう配慮してまいります。金堀校舎においては、通学時の事故防止のため自力通学の生徒に対して職員が定期的に通学の様子を確認したり、交通安全指導を行ったりしております。来年度も継続してまいります。

## (5) 環境整備について

児童生徒の安全確保の面から、学校の現状を確認・再検討し、資材や学用品の置き場の確保や不要な物品の処分など、より一層校舎内の清掃や整理整頓を進めてまいります。

## (6) 悩みや相談

「話を聞いてもらっている」「相談にのってもらえありがたい」など肯定的な評価を多くいただきました。一方で「相談しても解決しない」などの意見も寄せられました。担任に限らず、学年主任、学部主事、特別支援教育コーディネーターなど、誰にでもお気軽にご相談ください。また、相談内容によっては専門家や関係機関との連絡調整や連携を図るなどして、解決への糸口を一緒に考えさせていただきます。

## (9) 進路に関して

進路に関する知識とともに、お子さんの成長と将来についてしっかりとイメージをもつことが、社会的自立を目指して支援するうえで重要と考えます。職員が子供の発達段階に応じた経験や学びの意義を理解して生活年齢に合った関わりと支援ができるよう、校内での研修や学部間での連携を図ってまいります。

◎2月2日（金）に開催されました学校評議員会では、学校評議員の方から「生徒たちが集中して学習に取り組む姿が頼もしい」「進路先の開拓や就労に対する努力を感じる」「広い校内であるが清掃が行き届いている」などのご意見をいただきました。

これらの結果を次年度からの教育活動に生かし、児童生徒がよりよい学校生活を送ることができるよう、家庭や地域との連携を図りながら、学校全体として努力してまいります。